

パーソンセンタード・カウンセリング(PCC) トレーニング・コース 受講申込受付中

◆PCC コースの目的

- ★安全で安心な場、関係がつけられる援助者になる。
- ★相談者が、自ら考え決定できるようになり、人生で出会う悩み・問題に、自ら対応していけるようになることを支える援助者になる。
- ★自身が自分らしくよりよく生きられるようになる。

◆PCCとは

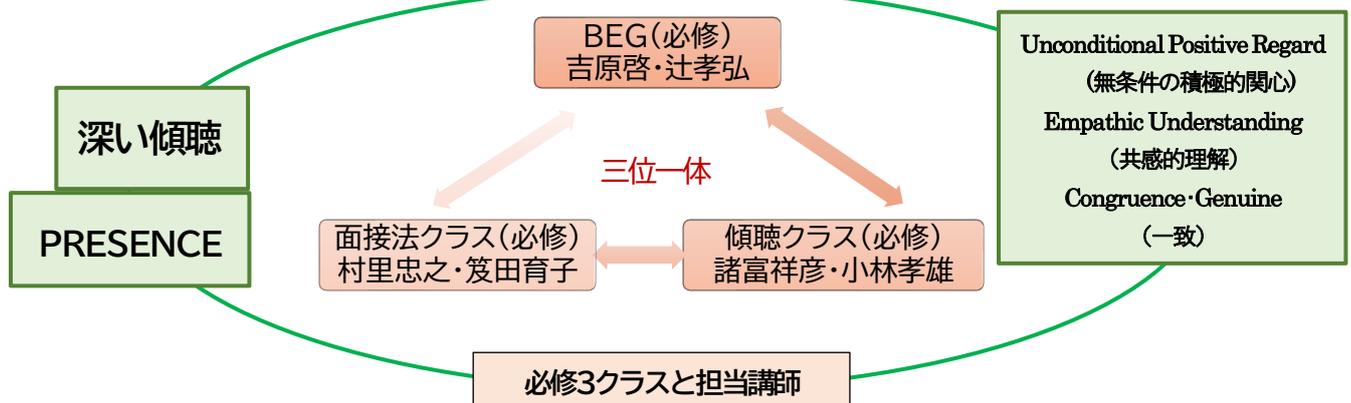
- ★ロジャーズ・ジェンドリン理論、人間性心理学、カウンセリング心理学、臨床心理学、身体学、精神病理学、精神医学などを背景とし、“深い傾聴”を礎とした個人・集団への援助の統合的スキルである。
- ★知的理解と身体・感覚理解の融合を図る統合的方法である。
- ★個人の暗々裏に体験しつつある体験をより十分に気づきをもって体験していくプロセスである。

◆メンバーがめざすもの

- ★個人が、何かを判断、決定するときの基準(評価の源泉)が、自分の内側に置かれることをめざす。
- ★“ものの観方考え方”の検討と“その観”を棚上げできるようになることをめざす。
- ★「十分に機能している人間」に近づくことをめざす。

◆PCC トレーニング・コースの特徴

少人数で月に3回ほど集まり、2年間でパーソンセンタード・カウンセラー(PCC)としての力を獲得していく。PCCと名乗って良いかどうかの判断を修了セッションにて全員で話し合い決定する。自らの判断を大事にする。



◆パーソンセンタード・カウンセリング・トレーニング・コースの学び方

- ① PCC トレーニング・コースには、必修クラスと選択クラスの2種があります。原則2年間で両クラスを適宜受講し、合計170時間以上の学びを修めます。受講に際し「参加にあたって」をお書きいただきます。
- ② 初年度は、スタートセッション、必修各クラスを月1回、計3回受講し、年間で100時間程の学習を行う。
- ③ 2年目は、パーソンセンタード・カウンセリング・カウンセラーとして、深めたいクラスを受講し、1年目履修時間合計に加えて170時間以上の履修になるように受講します。
- ④ 各年次、目指す時間が履修出来ない場合3年以上の受講(受講料別途支払)も可とします。
- ⑤ 受講証:受講したクラスの出席時間を記載した受講証を発行します。
- ⑥ 修了判定:2年以上の学習で、必須・選択、両クラス合計170時間以上の履修者でふりかえり等のレポートを提出した者が修了判定対象者です。修了セッションは毎年度末に開催し、受講者全員参加です。

◆受講条件

ロジャーズ・ジェンドリン理論(来談者中心療法、フォーカシングなど)を履修している方。
パーソンセンタードな学びに興味を持ち、PCC トレーニング・コースを創造する熱意のある方。
※NPO CESC 会員になっていただきます(年会費3,000円)。受講数に関わらず年間1回納入いただきます。

特定非営利活動法人カウンセリング教育サポートセンター(NPO CESC)

<https://www.npo-cesc.or.jp/> 2026PCC トレーニング・コース受講者募集中

◆ 講師から

★エンカウンター・グループ・ファシリテータ :

吉原 啓(麗澤大学学生相談室専任カウンセラー)・辻 孝弘(東京医科大学)

パーソンセンタード・カウンセラーのトレーニングにおいては、理論や実践だけでなく、「人間的な成長(personal development)」が重要視されています。この人間的な成長を促進する方法として、エンカウンター・グループがパーソンセンタード・カウンセラーのトレーニングとして採用されてきました。エンカウンター・グループは、宿泊形式で開催されることが多いのですが、本コースでは、1年間同じメンバーで、月に1回(全8回)という継続的な形で実施します。このような形式でエンカウンター・グループをカウンセラー・トレーニングとして行うことは、日本においては今までなかったのではないのでしょうか。今回はオンラインでの試みになりますが、同じ志を持った仲間と一緒に、安心して自分に向き合えるそんなグループにしていきたい、と考えております。なお、現在、心身の治療やカウンセリングを受けておられる方は、治療者・カウンセラーに相談されたうえでお申込みくださるようお願いいたします。



★傾聴 : 小林孝雄(文教大学教授)

傾聴は、クライアント中心療法に限らず、心理臨床の多くのアプローチにおいて支援の基本と位置付けられています。また、心理臨床や心理支援の領域にとどまらず、一般の人間関係においても重視されることがあります。この傾聴というものについて、その人間的成長に対してもつ可能性に注目し、傾聴を追究し、関係や技法の中心に据えたのが、クライアント中心療法、パーソンセンタード・アプローチだと言えましょう。クライアント中心療法の傾聴を学ぶことを通して、傾聴というものの奥深さを知ることができればよいのではないかと考えています。

★傾聴 : 諸富祥彦(明治大学教授)

ロジャーズもいうように、傾聴は多くの方が思っているよりも、はるかに深いものです。厳しいトレーニングが必要です。基本に即しながらも、ご自分のよさを活かした傾聴を体得していきましょう!



★PCC面接法 : 村里忠之(村里心理療法研究所長)・笈田育子(NPO CESC 代表・カウンセラー)

今日カウンセリングは様々な流派の独自の理論と実践傾向を超えて、より統合されたカウンセリング/心理療法の方向へ向かっているように思われます。パーソンセンタードな態度は、いわば伏流水のように近年の諸理論技法に結晶化しています。

よって、理論はともあれ、カウンセリングにおけるパーソンセンタードな態度は、カウンセリング/心理療法の普遍的で基本的な姿勢となりうるのです。問題は、それをどのように実践するか、できるか、です。そこで、PCC面接法は次のことを目指します。

- *クライアントの混乱した言動と弱化した意欲を聴く能力(自分の価値/意見を言わない能力)。
- *相手の内的外的状況を読む能力(見立てを含む)。
- *カウンセリングの枠組みを自覚すること(場の設定)。
- *薬物・認知行動療法等の技法が限定的に有効であることを知り、それ以外に何がPCCに可能であることを学ぶこと。
- *状況を生きる意欲への誘い(自他の応答と自然の豊かな秩序に触れ、それと共に生きる感覚の回復を促進すること)。

これらはパーソンセンタードな臨床態度を徹底したとき、また他の隣接諸領域と連携できたときに可能になることを理解し、実践的に身につける。そのためのロールプレイ、グループワーク、ケース検討などを行います。楽しみながら頑張りましょう。

パーソンセンタード・カウンセリング(PCC) トレーニング・コース 概要・日程・費用



NO	クラス名	講師	概要	日程	費用
必修	スタートS	講師全員	本コース受講者全員・講師が集まり、学びの準備をする。	2026/4/25(土) 10:00~12:30(2.5h)	受講料に含む
	BEG オリエンテーション	吉原 啓 辻 孝弘	BEG 受講者	4/25(土) 14:00~16:00(2h)	
必修	PCC トレーニングコース 3 クラス受講	全講師	必修①BEG、②傾聴、③面接法 3 クラス同時受講は、受講料が割安となります。	各クラス参照	会員限: 120,000円+消費税+ 年会費=135,000円
必修①	BEG(ベーシック・エンカウンター・グループ)(ONLINE)	吉原 啓 辻 孝弘	グループ体験を通して自分の内面を見つめることによる気づき、より深い理解を目指す。メンバー同士内面を伝え合うことで自分らしさに触れ1人1人の世界が大切にされるグループを共につくりたい。	5/23、6/27、7/25、 9/26、10/24、11/14、 12/26、2/27。 10:00~17:00 全8回(48h)	会員限定: 70,000円+消費税+ 年会費=80,000円
必修②	傾聴クラス (ONLINE) 19:00~21:30	諸富 祥彦	ほんものの深い傾聴を身につけることを目指す。	5/12、6/2、7/14、 8/18、9/1。 全5回(12.5h)	会員限定: 50,000円+消費税+ 年会費=58,000円
		小林 孝雄	クライアント中心療法の傾聴を学ぶことを通して、傾聴というものの奥深さを知ることができたらと思っています。	10/3、11/7、12/5、 1/9、2/6 全5回(12.5h)	
必修③	面接法クラス (ONLINE) 19:00~21:30	村里 忠之 笈田 育子	PCCの基本的流れ・見立てなど学び、自分の「こころの枠」を点検し自己理解とスキルアップにつなげる。全9回(22.5h)	5/21、6/18、7/16、 9/17、10/15、11/19、 12/17、1/21、2/18	会員限定: 50,000円+消費税+ 年会費=58,000円
選択(1)	※ロジャーズ理論「来談者中心療法」の本質を学ぶ(ONLINE)	上嶋 洋一	来談者中心療法(CCT)とは、CCTの哲学、CCTのパーソナリティ理論、CCTの方法などを上嶋の身を通じた体験と実践から分かりやすくお話しします。	2026/7/19・20(日・祝月)10:00~16:00 全2日間(10h)	CESC 会員:16,500円 JACS 会員:16,500円 一般:20,000円
選択(2)	※BEGの「ファシリテーションを学ぶ」(対面)	辻 孝弘 吉原 啓	ベーシック・エンカウンター・グループ(BEG)は1960年代にカール・ロジャーズがカウンセラー養成や心理的成長を目的とし開発しました。本研修ではBEGのファシリテーションを体験的に学びます。	2026/10/11・12(日・祝月)9:30~16:30 全2日間(12h) 定員:6名	CESC 会員:18,000円 JACS 会員:18,000円 一般:22,000円
選択(3)	※EAMAエンカウンター・グループ」(対面)	諸富 祥彦	諸富が開発した統合的心理療法「EAMA」を諸富のリードのもと体験グループです。	2026/12/12・13(土日)10:00~16:00 全2日間(10h) 定員:20名	CESC 会員:18,000円 JACS 会員:18,000円 一般:22,000円

※印 選択(1)(2)(3)の研修は日本カウンセリング学会東関東支部全国研修会と共催です。
*会員とは、NPO CESC 会員、一般社団法人日本カウンセリング学会会員を指します。
別紙、日本カウンセリング学会東関東支部全国研修会2026 案内書があります。

- ◆ 各研修クラスは、6名以上の申込で成立とし、成立の可否は4月上旬に行います。が皆様の御希望に添うよう調整します。
- ◆ ZOOM を用いた ONLINE 研修については、各自の端末の調整をお願い申し上げます。

特定非営利活動法人カウンセリング教育サポートセンター(NPO 法人 CESC)

<https://www.npo-cesc.or.jp/> 2026PCC トレーニング・コース受講者募集中

パーソンセンタード・カウンセリング(PCC) トレーニング・コース 受講申込受付中



◆PCCの人間観・哲学

★個人は成熟の方向へ向かって変化していく力と傾向を自らのうちにもっており、その内在している力を発揮していく。
現れていない場合でも、その力と傾向は個人の中に潜在している。→実現傾向

★人間一人ひとりの存在を大切に、個別・具体的な人間存在を尊重する。

→実存的立場

★「いま・ここで」を中心とする。

◆パーソンセンタードな学び・態度

★「わかる」から「できる」へ:パーソンセンタードな学び

★「できる」ようになるには:腑に落ちる「アハ体験」

★「身体智」:「からだ・ところ(体験している全体)」と「あたま(自己概念)」をつなぎ「十分に機能している人間」をめざす。

◆PCCトレーニング・コースの手ごたえ

大きな冒険でした。

諸富先生の提案のもと、小林・吉原・辻・村里各先生に賛同をいただき、2023年4月BEG・傾聴・面接法の3クラスを同時にOnline liveで学ぶ、それもトレーニングと銘打って学ぶコースをスタートさせました。

毎年の学びは、全員、相当の労力と時間が必要ですが、今、メンバー、講師、企画者一同それぞれの体験を体験し多くの気づきを得ています。知的理解だけではない、腑に落ちる理解、体得する学び、パーソンセンタードな学びを実践しています。

ともに学びを創造しているメンバーの熱意と力に感謝です。

企画者・NPO CESC 代表 笈田育子

◆NPO CESCの使命感

NPO 法人カウンセリング教育サポートセンターは、その前身1962年横山定夫武蔵大学教授が設立した東京カウンセリング・スクールから、2000年にNPO法人化しました。それは、当時の心理的、社会的問題の深刻さを憂慮し何とかしなければとの使命感からでした。

そして、NPO CESCは設立当初から、カール・ロジャーズの来談者中心療法の理論とBEGの実践などカウンセリング学習の場を提供し続けています。

近年、ロジャーズ理論、PCAなどの有用性、存在感が薄れ絶滅危惧種とまでいわれていました。この状況に危機感を抱き、NPO CESCでは、PC/EAを学べる研修を2017年から開講し、細々でも、我々が主張する理論、技能を学べる機会・場を提供しています。

そして、考えているより行動しよう、失敗を恐れずと決意し2023年に新たな学びのPCCトレーニング・コースをスタートさせました。2026年で4年目を迎えます。

本コースの企画者の役目は、とにかく種を蒔くこと、共に学んでくださる次の世代に繋いでいくことです。

タンポポの綿毛のように、各地に飛んで、伝えて、根づいてくれることを節に願っています。

2026年度の受講メンバーを募集しています。試行錯誤をしながら新しい道を共に創造してくださる方の参加を、諸富・小林・村里・吉原・辻・笈田講師一同お待ちしております。

PCC座談会動画、2023年度本コーススタートのために話しあいを行いました。CESCサイトをご覧ください。

<https://www.npo-cesc.or.jp/index.php/news/0413/> 【PCCについて座談会動画】

特定非営利活動法人カウンセリング教育サポートセンター(NPO 法人 CESC)

<https://www.npo-cesc.or.jp/> 2026PCCトレーニング・コース受講者募集中